

当地パラナ・オンライン紙（電子版）は、クリチバ市アグア・ヴェルジ地区において発砲事件が発生した旨報じているところ、概要を以下のとおり、お知らせ致します。

6月29日（日）午前3時50分頃、クリチバ市アグア・ヴェルジ地区イグアス通り(Av. Iguacu)に所在するアパートにおいて、何者かが同アパートに向けて拳銃7発を発砲し、全ての銃弾がアパートエントランスホールに命中したが、怪我人等の被害は発生しなかった。

同アパートにはマウロ・モラエス・パラナ州議会議員(PSDB)が居住しており、同議員が自らのホームページにてコメントを掲載「誰が標的になったのかすぐに特定は出来ないが、自分（同議員）が狙われた可能性も含めてあらゆる仮説が考えられる」としている。

#### <当館からのお願い>

- ・当館よりパラナ州文民警察に照会したところ、事件と同議員の因果関係については不明であり現在捜査中とのことです。
- ・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切であるとのことです。
- ・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。